

エマノール No.35-P

本油剤は、羽二重・綸子・塩瀬等の水管用に使用する目的で開発された浸漬処理剤です。この種の織物を製織する場合、織物の打ち込みを密にし、生地表面のキメを均一且つ細密にして、生地本来の厚みとヌメリを増加させるには、十分に水分の吸収をうながした糸を管に巻いて平均した張力でヨコ入れしなければ、本来の目的を達成することが出来ません。従来は、水だけに糸を浸漬させていましたが、近來の自動繰糸機による外国糸使用が常態となって来ますと、十分に水が浸透せずに糸ががさついて、正常なヨコ入れが出来ず、引けなどの欠点を発生させたり、耳不同を来たします。また、能率向上の為、管の長さを大きくして、管交換の手間を少なくしてきましたが、管の糸量が多く成った分だけ、製織中に管に巻かれた糸が、終わりごろに向かうに従い乾いてきて、引けや極端な場合は段になってしまい、大きな織物欠点になってしまいます。本油剤は、これらの欠点を招かないよう調製した、浸透・保水・平滑に優れた水管用の総合浸漬油剤です。

特 徴

- (1) エマノール No.35-P は淡黄色油状の製品であります。従来品の様に冬期において一部分が凝固、沈殿することがありません。
- (2) 冷水に溶解して、安定な真珠白色の水溶液になります。
- (3) 減圧、浸透機中でも安定性を保ち、浮遊物を発生しません。
- (4) 強力な柔軟性と適度の平滑性を与えることができます。
- (5) 優れた吸着性を有し、特に保水性に富み、従来的一般水管用油剤より優れた保水力が保持されます。
- (6) 原糸にふくらみを与えることにより、精練後の織物にふっくらとした肉厚の触感を付与します。
- (7) 精練工程において完全に洗去され、油焼、染斑等の危険性がありません。

使用量

	冷水に対して	冷水 18L (一斗) の場合
エマノール No.35-P	0.5 ~ 1.0 %	90 ~ 180 g
木枠浸漬時間	5 ~ 15 時間	
減圧、浸透機の場合	減圧回数 4~5 回、運転時間合計 15~20 分	

油剤の溶解方法

浸漬槽或いは浸込釜中に所要量の冷水を準備し、この中へ計量したエマノール No.35-P の原液を徐々に投入しながら攪拌して、全量を充分混和させて下さい。

(準備工程中の注意事項)

1. 浸漬液は1日1回、新しい水と取替えて下さい。
2. 廃液を連日継続して使用しますと、油剤を追加しても浸透性と保水力が低下するばかりか、夏期に於いてはセリシン質の溶解により、水が腐敗し、悪臭やスカムを発生させたり織物のカビによるトラブルを生じさせることがあります。
3. 浸漬完了後、管巻きされた糸は冷水の中に浸漬して保管し、織機の管箱にも冷水を入れて下さい。
4. 水管を1日以上保管する場合は、セリシン質が幾分溶落するために保管槽中に冷水を少しづつ注入して、たえず水をオーバーフローさせる事が良策です。

平安油脂化学工業株式会社

本社・工場 兵庫県養父市八鹿町朝倉 73 電話 (079) 662-2151・FAX(079)662-2153

京都営業所 京都市上京区菱丸町 181 電話 (075) 431-0321・FAX(075)431-0325

福井営業所 福井市洲4丁目 1215-103 電話 (0776) 35-3530・FAX(0776)34-1453

エマノール No.35-P の特殊用途

本油剤は前述のように強力な柔軟性と保水性を持っているために、通常の油剤では柔軟性が得られない玉糸の柔軟剤として特に効果があることが立証されています。

使用法

		60 中 玉糸	110 中 玉糸	225 中 玉糸
エマノール No.35-P		6~8%	8~10%	10~15%
セスキ炭酸ソーダ		0.3~0.5%	0.5~1.0%	1.0~1.5%
浸漬直前温度	夏	40~41℃	43~44℃	45~46℃
	春秋	42~43℃	45~46℃	47~48℃
	冬	44~45℃	47~48℃	49~50℃
浸漬温水量		玉糸 10kg の場合 50~52L		
浸漬時間		10~15 時間（1 夜間）		
脱水率		玉糸 10kg の場合 脱水後の重量 23~24kg		
乾燥方法		室内自然乾燥		

上記処理方法は完全乾燥して撚糸可能な油剤使用量です。撚種によって半乾燥で作業できる品種の場合は使用量は減量できます。

荷姿

液状・・・16kg 詰

(お願い)

1. 本油剤は繊維工業用に生産した工業用製品でありますので、本来の用途以外にはご使用にならないで下さい。
2. 皮膚に敏感な人で本油剤を御使用中に、時々皮膚刺激症状（例えばカブレ）を起こすことがありますので、御使用後はセッケンでよく洗い油性クリームでお手入れされることをお勧めします。
3. 弊社の生産している界面活性剤の耐用年数は品種によって異なりますが、カタログ中で特に表示していない商品の場合は、製品安定性の補償期間を製造日から1年間と致します。
4. 弊社の製品を御使用いただく需要家各位には、御使用油剤の MSDS（製品安全データシート）を漏れなく発行していますので、貴社の作業担当者に熟知して戴くようにお取り計らい下さい。